

しまね働く女性きらめき応援塾 2022

大交流会

参加無料

Hand in Hand  私たちはつながれる!

2023年

2月24日(金)

13:00~16:15

県立男女共同参画センター「あすてらす」
研修室1~3 (大田市大田町大田イ 236-4 大田市駅隣)

対象

県内の企業・団体等で働く
女性社員、女性リーダー・女性管理職
※第1部のみ経営者、男性も参加可能。

◆参加方法、定員等の詳細は裏面参照。



第1部のみ
オンライン
視聴可

第1部 基調講演 13:00~14:15

『#駄言辞典』から考える 女性のキャリアと ジェンダーギャップ

『日経 x woman』副編集長、

『早く絶版になってほしい#駄言辞典』担当編集者

講師:小田 舞子さん

昨年6月に日経 BP より発刊され、大きな反響を呼んだ『#駄言辞典』をひも解きながら、駄言を生み出す背景にある社会構造への問題提起や、出版に込めた想いを、編集を担当された講師からお話いただき、女性のキャリア形成を阻んでしまう思い込みや、職場のジェンダーの問題について考えます。

*講師は会場に会場予定。(感染症流行・気象状況等により変更の可能性あり)

『#駄言辞典』
って何?



「駄言」とは、「女性なのにこんなに仕事ができるすごい!」、「そんなに働いたら子どもがかわいそう」などのように、相手の能力や個性を考えないステレオタイプな発言のことを指し、特に性別に基づくものが多く、言った本人には悪気がないことが特徴です。

この本では、一般に募集した1200もの駄言を、キャリア・仕事能力に関するもの、子育てなど6つのカテゴリー別に紹介。

第2部 交流ワークショップ & クロージングセッション 14:30~16:15



職場にはびこる駄言たち ~私ならどうする?を考えよう~

進行役:井上美帆さん(株式会社中央ビルサービス)

吉田優子さん(株式会社シーエスエー)



「きらめき応援塾」2019の修了生2人のコラボで進行します!

基調講演を受け、「私も駄言を言われたことがある」とか、「自分も言ってしまう…」と気づく人もおられることでしょう。

ここでは、職場の中にある駄言をふりかえり、実際にそれを見聞きした際にどうするか、受講者同士で交流しながら、切り返し方や対応などのアイデアを共有するワークショップです。



第1部、第2部のまとめとして、駄言にくじけず自分らしくキャリア形成したり、組織の中で影響力を高めることについて、基調講演の講師 小田舞子さん、ワークショップ進行役の2人とともに、事例報告をヒントに考えます。

事例報告者:田平悦子さん
(社会保険労務士法人田平労務管理事務所)
ほか、今年度の「きらめき応援塾」の修了生



第2部全体のコメントーターとして、
基調講演 講師の小田舞子さんにも
最後までご参加いただきます!

◆ タイムスケジュール・参加方法等のご案内 ◆

時間	プログラム	対象者	定員	オンライン参加
第1部 13:00~14:15	基調講演	①女性社員、女性リーダー、 女性管理職 ②経営者、男性	対象者①②あわせて 会場:40名程度 オンライン:50名程度 (いずれも先着順) ※社内研修等、団体でのオンライン 視聴希望はご相談ください。	可 ※Zoom使用
< 休憩 (15分間) >				
第2部 14:15~15:45	交流 ワークショップ	★第1部に参加する上記① のうち希望者 (第2部のみの参加は不可)	30名程度	不可 (会場参加 のみ)
15:45~16:15	クロージング セッション			

講師が会場で話されている映像を配信します。

★今年度、連続セミナー「きらめき応援塾」スキルアップ編に参加された方は、前回のメンバーと同じ班になるよう調整します。セミナーのフォローアップや、再会の場としてもぜひご利用ください。さらに、新たな出会いもお楽しみに!

【講師 小田舞子さんプロフィール】
1978年生まれ。2001年に国際基督教大学教養学部を卒業後、日経BPに入社。『日経ビジネス』『日経ビジネスアソシエ』編集記者を経て、13年に『日経DUAL』、19年には『日経doors』の創刊メンバーに。21年6月発行『早く絶版になってほしい #駄言辞典』の執筆・編集、『なぜ自信がない人ほど、いいリーダーになれるのか』編集を手掛け、6月からは日経BP「次世代女性リーダー育成講座」を企画・運営している。プライベートでは、高校生から5歳までの3人の子どもの母。

《感染症対策について》
ご来場の方は、検温、手指消毒、マスクの着用にご協力願います。
当日、以下に該当される方はご来場をお控えください。
・発熱(37.5度以上または平熱より1度以上の超過)がある。
・風邪症状(咳、のどの痛み)や、味覚嗅覚異常がある。
・過去7日以内に新型コロナウイルス陽性者との濃厚接触がある。
・政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国、または地域への渡航があり、経過観察中である。
※上記の項目は現在県内で流行しているのがオミクロン株であることを踏まえ作成。



**お申込
お問い合わせ**

公益財団法人しまね女性センター事業課 (担当:漆谷)
〒694-0064 大田市大田町大田イ 236-4
TEL: 0854-84-5514 FAX: 0854-84-5589
Mail: asu-09@asuterasu-shimane.or.jp

**申込締切
2/17(金)**

受講申込書 (FAX/メール/郵送 のいずれかにてお申し込みください) * 1社2名以上の参加も歓迎。

申込者	ふりがな 氏名	ふりがな 氏名
	メール	メール
属性 いずれかに☐	<input type="checkbox"/> 女性社員 <input type="checkbox"/> 経営者・男性 <input type="checkbox"/> 女性リーダー・管理職 (第1部のみ参加)	<input type="checkbox"/> 女性社員 <input type="checkbox"/> 経営者・男性 <input type="checkbox"/> 女性リーダー・管理職 (第1部のみ参加)
希望内容 いずれかに☐	<input type="checkbox"/> 第1部・第2部 <input type="checkbox"/> 第1部のみ	
参加方法 いずれかに☐	<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン	
連絡 担当者	★申込者以外の方が取りまとめられる場合はこちらもご記入ください。 氏名 () メール ()	
会社名		電話
住所	〒()	

※いただいた個人情報、新型コロナウイルス感染症の発症に際して保健所等の要請により提供する場合がありますが、その他、第三者に提供することはありません。